

公民科学習計画書

( )年

科目	単位	学科	コース	教科書
公共	2	普通科	2年公務員コース	公共（東京書籍）
年間到達目標				
① 民主主義の背景や日本の政治と民主主義の関係性を理解させる。 ② 日本国憲法で保障されている人権や立法・司法・行政機関、地方自治の内容や課題を理解させる。 ③ 国家を基本単位としている国際社会の現状や戦後を中心とした国際政治の動向を理解させる。 ④ 企業・市場・財政政策・金融政策など、経済の基本的知識を理解させる。また、労働者のおかれている現状と課題を理解させる。 ⑤ 雇用形態や労働者の保障や権利を理解する。				

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
4	第1部 「公共」とびら 第3章 私たちの民主的な社会 (1)公共的な空間における協働とは (2)民主主義とは (3)立憲主義とは (4)人権保障の意義と展開	第3章 ・民主主義について理解する。 ・日本国における日本国憲法の地位や重要性を理解する。 ・人権保障の意義と展開について理解する。		・近代民主国家の形成、基本的人権とその国際的保障、おもな政治体制などを理解できたか。
5	(4)人権保障の意義と展開 日本国憲法の基本原理 ①日本国憲法と3つの原理 ②基本的人権の保障	・日本国憲法の3つの原理を理解する。 ・平等権、自由権、社会権について理解する。 ・新しい人権が登場してきた背景と内容について理解する。	第1回定期考査	・日本国憲法の成立過程と三大原理を理解できたか。 ・平和主義登場の背景とその役割、自衛隊や安保条約などの日本の安全保障の現状を理解できたか。 ・自由権、平等権、社会権について理解できたか。
6	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第1章 民主政治と私たち (1)私たちの民主政治 (2)地方自治のしくみと役割 (3)国会のしくみと役割	第2部 第1章 ・民主政治について理解する。 ・身近な民主主義、地方自治のしくみや役割を理解する。 ・議会制民主主義の原則、国会の権限、衆議院の優越について理解する。	第2回定期考査	・新しい人権登場の背景と内容を理解できたか。 ・地方自治の意義や役割などを理解できたか。
7	(4)内閣のしくみと役割 (5)政治参加と選挙 (6)政党と利益集団 (7)メディアと世論	・議院内閣制のしくみ、内閣総理大臣の権限について理解する。 ・選挙制度や選挙の現状と課題を理解する。 ・政治に対するマスメディアと世論の重要性、関係性を理解する。 ・世論の果たす役割と政治参加の重要性を理解する。		・国会の役割や権限などを理解できたか。 ・内閣の役割や権限などを理解できたか。 ・選挙や選挙制度の現状と課題を理解できたか。
8	第2章 法の働きと私たち テーマ1 法や規範の意義と役割 (1)法と社会規範の役割 (2)法の成立と適用 テーマ2 市民生活と私法 (1)市民生活と法	第2章 ・法とは何か、法の支配と法治主義の違いなどを理解する。 ・法が私たちの生活と密接にかかわっていることを理解する。 ・法と裁判の関係性について理解する。 ・市民の生活での法の役割を理解する。		・裁判所の役割や権限などを理解できたか。
9	(2)多様な契約 (3)消費者の権利と責任 テーマ3 国民の司法参加 (1)司法のしくみと役割 (2)刑事司法と司法参加の意義	・民法と契約の関係性について理解する。 ・消費者の責任や保護について理解する。 ・司法権独立の意義、裁判制度などを理解する。 ・刑事司法の原則や規定などを理解する。	第3回定期考査	・法と日常生活の関係性やいろいろな規制や規則を理解できたか。

月	教科書の単元・章・項	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
---	------------	------------	------	-------

補助教材等				
10	<p>第3章 経済社会で生きる私たち</p> <p>テーマ1 現代の経済と市場</p> <p>(1)私たちと経済 現代の企業</p> <p>(2)市場経済のしくみ 価格決定のメカニズム 資本主義の歴史と経済思想</p>	<p>第3章</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済と私生活について理解する。</li> <li>・経済主体の家計、企業、政府の関係性について理解する。</li> <li>・企業のあり方や株式会社、企業の取り組みについて理解する。</li> <li>・価格の役割、需要と供給について理解する。</li> <li>・資本主義の歴史について理解する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済体制の特徴、企業の役割、市場の機能などを理解できたか。</li> </ul>
11	<p>(3)国民所得と経済成長 戦後の日本経済の動き</p> <p>テーマ2 市場経済における金融の働き</p> <p>(1)金融のしくみと働き (2)中央銀行の役割と金融環境の変化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民所得と経済成長について理解する。</li> <li>・経済の指標を理解し、景気変動と物価についても理解する。</li> <li>・戦前の日本経済の特徴、高度経済成長など戦後の日本経済のあゆみ、バブル崩壊から現在までの状況を理解する。</li> <li>・金融の仕組みや役割、市場に与える影響などを理解する。</li> </ul>	第4回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後日本経済の変遷と現状を理解できたか。</li> <li>・金融の仕組みを理解できたか。</li> </ul>
12	<p>テーマ3 財政の役割と持続可能な社会保障制度</p> <p>(1)財政の働き (2)財政の課題 (3)社会保障の考え方 (4)社会保障の課題とこれから</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金の流れ、金融機関の役割、日本銀行の役割を理解する。</li> <li>・財政政策は何のために、どのように行われるか理解する。</li> <li>・日本の財政の課題などを理解する。</li> <li>・社会保障制度の意義と内容を理解する。</li> <li>・日本の社会保障制度の課題を理解し、どのような問題が出てくるか考えさせる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本銀行の役割と与える影響を理解できたか。</li> <li>・財政の役割、金融政策を理解できたか。</li> <li>・社会保障の役割と現状、課題など理解できたか。</li> </ul>
1	<p>第5章 国際社会のなかで生きる私たち</p> <p>テーマ1 国際社会のルールとしくみ</p> <p>(1)国際社会の成り立ち 戦後国際政治の動き (2)冷戦後の世界と日本</p> <p>テーマ3 国際平和への課題</p> <p>(1)現代の紛争とその影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷戦後の世界や日本の動きについて理解する。</li> <li>・現在の紛争や要因を理解する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由貿易とその問題点を理解できたか。</li> <li>・国際経済機構の種類と役割を理解できたか。</li> </ul>
2	<p>(2)平和な国際社会に向けて</p> <p>テーマ4 グローバル化する国際経済</p> <p>(1)貿易のしくみ (2)国際金融のしくみと動向</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由貿易の推進とその問題点を理解する。</li> <li>・世界経済の動きを理解する。</li> <li>・国際収支の内容、為替相場の動きとその影響について理解する。</li> </ul>	第5回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際収支の内容、為替相場の動きと影響を理解できたか。</li> <li>・世界経済の動きを理解できたか。</li> <li>・世界の経済統合の現状を理解できたか。</li> </ul>
3	<p>(3)グローバル化と今日の国際経済 (4)国際経済の諸課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各地の経済統合の現状を理解する。</li> <li>・発展途上国の現状と先進国との格差を理解する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展途上国の現状と先進国との格差を理解できたか。</li> </ul>